

週刊文春

5月24日号 定価380円



今週のBEST10

This Week Ranking

連載 第186回



おすすめの ご当地黒ビール

ビールのおいしい季節がやってきた。最近では黒ビールが人気ののだという。日本各地でご当地ビールを作る醸造所から、これぞという黒ビールをセレクト。さて、どれを取り寄せましょうか？

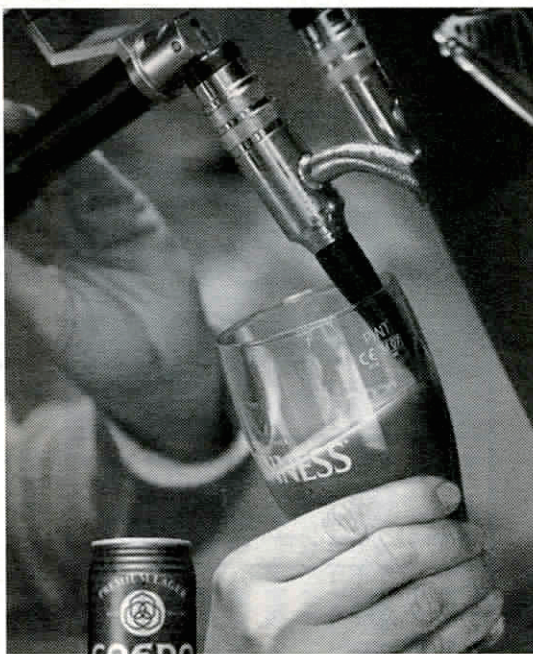
構成 依光晃宏 イラストレーション 渡辺鉄平



東京ブラック



ポーター



コエド紅赤

世界最大のビア・コンベンションで金賞に輝いたものも

一九九四年の酒税法改正によってビールの年間最低製造量が緩和され、地ビールを造る小規模醸造所が日本各地で次々と誕生し、地ビールブームが起った。

そんなブームから時は流れたが、日本の地ビールメーカーは着実に力をつけ、ビール好きの間ではクラフトビールと呼ばれ人気を博している。

「世界最大のビア・コンベンション『ワールド・ビア・カップ』の数々の部門で金賞に輝くなど、日本の地ビールは国際的にも評価が高く世界でもトップレベルにあります」（ビール評論家・イラストレーター・藤原ヒロユキさん）

そこで今回は、おすすめのご当地ビールをランキング。中でも最近人気の高い、一般に黒ビールと呼ばれる濃色系・黒色系ビールに限定した。

第一位に輝いたのは、長野県佐久市にあるブルワリー、ヤッホーブルーイング

の「東京ブラック」。イギリスのビアフェスティバルに出品し、即日完売となったというビールだ。

「軽井沢（本社）にあるエール専門ブルワリー。個人的な商品ラインナップが人気です。東京ブラックは『ギネス』もびっくりのクリーミーさを味わえるポータースタイルの黒ビール。個人的には『生』が好きです。日本にもこんな本格的な黒ビールがあったのかと驚嘆しました。濃厚さと甘さにプラス品のいいビターな後味が心地いいです」（トータル飲料コンサルタント・友田暁子さん）

二位は、スワンレイクビール（新潟）の「ポーター」。前述のワールド・ビア・カップで日本のメーカー初の金賞に輝いたのはこのビール。世界的に評価の高い黒ビールだ。

「スタウトと並ぶエールタイプで代表的な黒ビール。しっかりとローストモルトの香りと苦みがあるが、

口当たりはスムーズで飲みやすいのが特徴です。五月十一日、八重洲に直営店もオープンしました」（日本地ビール資料館館長・山本祐輔さん）

三位は、コエドビール（埼玉）の「コエド紅赤」。地元、川越で栽培されているサツマイモ「紅赤」を石焼して仕込んでいる。

「サツマイモを原料の一部に加えているため、ホッカリとした甘味と深みを感じます。アルコール度数7%の温かさと複雑なフレーバーは世界のビアコンペでも受賞歴多数。日本が世界に誇る逸品です」（藤原さん）

四位には、沼津市にある家族経営のブルワリー、ベアードブルーイング（静岡）の「黒船ポーター」が入った。

「英国ポータースタイルの滑らかでスムーズで、それでいて上品なコクがある黒ビール。後味の心地いい甘い味わいが癖になります。開国のきっかけになった黒

船同様、黒ビール初心者的心を開くかも。ギネススタイルのクリーミーで滑らかなでやさしい味わいの黒ビール『島国スタウト』もおすすめです(友田さん)

五位は、那須高原ビール(栃木)の「ナインテイルドフォックス」。熟成を前提とした世界でも珍しいヴインタージビール。特製木箱入りで一九九八年物は、なんと一万五百円。

「ハイアルコールで度数は約一一%。モルトの濃厚な味わいとドライフルーツに

も似た芳醇な香りがします。年に一度ヴインタージ付きで発売される熟成ビール。すべてにおいて日本のビール観を変える銘酒です(藤原さん)

六位は、箕面ビール(大阪)の「インペリアルスタウト」。日本中の地ビールをすべて飲みつくした山本さんが一押しするビール。「黒ビールの代表的なスタイルであるスタウトの高アルコール版。ローストモルトの香りと苦み、そして八・五%の高アルコールが作

り出す濃厚な味わいが魅力で、じっくり味わうことができる。本場イギリスの伝統的なビールコンペであるBIIAでの金賞受賞が実力を裏付けています(山本さん)

七位は、ハーヴェスト・ムーン(千葉)の「シユバルツ」。

「舞浜のショッピングモール『イクスピアリ』内にある地ビール工房です。シユバルツはコーヒーのようなこぼしい香りがある黒ビールだが、下面発酵ビール

1位 東京ブラックヤッホーブルーイング 長野

ロースト麦芽(チョコレートモルト、ブラックモルト)と薫り高いホップが醸し出す濃厚で香ばしい味わいが特徴の黒ビール。350ml280円。http://www.rakuten.co.jp/yonayona/

2位 ポーター スワンレイクビール 新潟

ワールド・ビア・カップで2000年と2006年の2度金賞に輝いたビール。クリーミーな泡と香ばしい苦みが特徴。金賞3本セット1995円。http://www.rakuten.co.jp/swanlakebeer/

3位 コエド紅赤 コエドビール 埼玉

赤みがかった琥珀色と香ばしい甘味が特徴の長期熟成プレミアムラガー。薩摩芋の風味とその色にちなみ「紅赤」。350ml12缶入り4800円。http://webshop.coedobrewery.com/

4位 黒船ポーター ペアードブルーイング 静岡

伝統的なダークイングリッシュエール。ビターチョコレートやコーヒーのような苦みが心地いい。やや高め8度~12度が飲み頃だ。6本で2835円。http://bairdbeer.com/ja/

5位 ナインテイルドフォックス 那須高原ビール 栃木

高価なヴインタージビール。熟成を前提としたビールは世界でも珍しく、10年熟成したものは得も言われぬ深い味わい。2011年3675円。http://nasukohgenbeer.shop-pro.jp/

6位 インペリアルスタウト 箕面ビール 大阪

ローストモルトのフレーバーとモルトの甘味を味わえるインペリアルスタウト。ホップの苦みが程よい濃厚なビールで高いアルコール。330ml577円。http://www.minoh-beer.jp/

7位 シュバルツ ハーヴェスト・ムーン 千葉

イクスピアリで生まれた舞浜の地ビール。シュバルツはロースト麦芽の香ばしいアロマとフレーバーが特徴。3本セット1460円。http://www.rakuten.ne.jp/gold/ikspiari/harvest.html

8位 金しゃち名古屋赤味噌ラガー 盛田金しゃちビール 愛知

名古屋名物の「赤味噌」を原料の一部に使用したオリジナルビール。麦芽と赤味噌の旨みを融合した深いコクと飲み口が特徴。6本セット3360円。http://www.kinshachi.jp/

9位 越前福井浪漫ビールダークエール 越の磯 福井

英国の代表的ビールの一つであるエールを基本とし、焙煎モルトによる濃褐色で、コクと芳醇な香りが特徴。日本酒醸造の杜氏が作り出す。330ml494円。http://koshinoiso.ocnk.net/

10位 インディアペールエール(IPA) T.Y.ハーバーブルワリー 東京

通常のペールエールの3倍のホップを使用することで、より一層しっかりした苦みとキレのあるコクを楽しめる。330ml6本パック3200円。http://www.tyharborbrewing.co.jp/jp/

調査方法 地ビールに詳しい選者に、おすすめのご当地黒ビールを選んでもらい、編集部で集計。選者は、友田晶子さん(トータル飲料コンサルタント)、藤原ヒロユキさん(ビール評論家 イラストレーター)、山本祐輔さん(日本地ビール資料館館長) ※五十音順

ひとくちに黒ビールといっても種類や味わいは様々。

「ビールの色はフルーツビールなどの例外を除き、麦芽の色によって決定づけられます。ビールはホップや酵母の違いによってさまざまな風味が生まれるので、色が黒いというだけで同じグループには分類できません。たとえば、ドイツ語で黒を表す『シユバルツ』は下面発酵のシャープな味わいですが、ギネスなどに代表される『スタウト』は上面発酵で飲み応えのある仕上がりとなっています(藤原さん)

ビールは実に懐の深いお酒なのである。

らしく、何杯も飲めるシャープさが魅力です(藤原さん)

八位以下は表の通り。

活力源の無臭にんにく

水素カルシウム主体の健康食品

スーパーバイタル慶寿を

にんにく製剤オキソレチン発売70年の理研化学工業(株)が開発しました。

青森産にんにく無臭加工エキス末(約40%)、焼成Ca、マカ、冬虫夏草、田七人參、有胞子性乳酸菌、高麗人參、ガラナ、ロイヤルゼリー、エソウコギ、フランス海岸松、アルギニン、オルニチン、タウリン、BCAA、アスパラギン酸Na、スビルリナ、各種ビタミンと亜鉛が配合されています。

1袋(60カプセル)1ヶ月分 ¥2,980 送料
2袋 ¥4,980 5袋 ¥9,980 税込

※初回のみ1袋 ¥1,980とさせていただきます。

0120-414-229 [ヨイニク]

平日9:00~17:30分迄

FAX 075-643-4505 (24時間待機)

発売 理研ヘルス(株) 東京都中央区日本橋池町117